

Feel the arts
伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール
Autumn 2009
Vol.16

この秋は、
天地人博で
国宝にふれる



国宝 宋版史記（黄善夫刊本） 国立歴史民俗博物館所蔵
展示期間10月10日（土）～11月6日（金）

妙心寺の南化玄興の手を経て兼統の蔵書として伝わる。
司馬遷の『史記』の全容を知りうる数少ない刊本として
世界的にも貴重な資料。



国宝 上杉本洛中洛外図屏風 米沢市上杉博物館所蔵
展示期間10月10日（土）～11月6日（金）

天地人コレクション10

2009年
10月10日（土）～11月6日（金）

※「天地人博」の中での展示になります。

平成22年
1月11日（月）まで

会期中無休 ※会期終了後の休館日については
2ページをご覧ください。

【主催】天地人博2009実行委員会
【共催】米沢市上杉博物館
事務局/米沢市役所総合政策課



米沢市
置賜文化
ホール
かねたん
キャラクター



米沢 歴史のまち
天地人博
 2009

天地人コレクション・これからのみどころ

ひょうたんちやいれ うえずぎひょうたん
瓢箪茶入 上杉瓢箪 (野村美術館)

展示期間：10月10日(土)～11月6日(金)「文化人兼続」



天下六瓢箪の筆頭にあげられる優品。15世紀末で制作され、日本にわたって室町幕府8代將軍足利義政の所有するところとなり、侘び茶の道を開いた村田珠光・武野紹鷗、戦国大名大内義隆・大友宗麟らを経て豊臣秀吉の手に渡りました。そして、景勝に与えられました。茶の湯と権力との関係がうかがわれます。江戸時代になり、景勝の孫綱勝が徳川將軍家へ献上するも、家督相続の祝儀として再び賜ったことから「上杉瓢箪」の名で知られています。



いろいろおどしに まいどうぐ そく
色々威二枚胴具足 (藩老本多蔵品館)

展示期間：11月7日(土)～12月4日(金)「江戸幕府と兼続」

関ヶ原合戦で本多政重が着用したという甲冑。はじめは徳川家康に仕えていた政重でしたが、関ヶ原当時は大谷氏に仕え、西軍として戦っていたとされます。戦後も前田氏に仕えるなど、主家を転々としていました。そして、慶長9年(1604)閏8月、兼続の養子となって上杉氏に仕えました。政重は幕府重臣本多正信の次男で、上杉家と幕府の関係を円滑にし、また上杉家中の支柱となる存在として期待されていました。しかし、慶長16年、政重は直江家を離れて加賀前田氏に仕え、その重臣として活躍していきます。

かいざんげん しゅせつ たっさん
海山元珠説「達三」 (米沢市上杉博物館)

展示期間：12月5日(土)～1月11日(月・祝)「上杉家の安泰と兼続」

元和5年(1619)12月19日、直江兼続は江戸で60年の生涯を閉じました。これは、その没後、兼続とも旧知であったとみられる妙心寺の元住持海山元珠が、兼続の法名「達三全智居士」の「達三」の解釈を記したものです。これによれば「達三」とは、詩・文・武の三つの才能に優れていたことを意味しました。生前から兼続が文武両道の武将として認識されていたことが分かります。兼続は元珠の師南化玄興との文化的交流がよく知られていますが、その関係を核とした文化的ネットワークの広がりも示唆する資料です。 *初公開資料



*展示期間は予定です。

お休博
 知ら館
 せの物
 の日館

- ※天地人博終了後は復旧・館内メンテナンスのため休館いたします。変則的になりますので詳細はお問い合わせください。
- ◆1月12日～18日・1月25日 **全館休館** (ホール・練習室・会議室除く)
 - ◆1月19日～29日(25日除く) **展示室休館** ※ショップ・体験学習室・情報ライブラリーのみ利用できます。
 - ◆1月30日～通常開館 (3月31日までは毎週月曜休館・祝日の場合は翌日) ※4月以降は毎月第4水曜日休館です。

コレクション展 **米沢藩のお抱え絵師—目賀多家—**

2010年 1月30日(土)～3月7日(日)
 毎週月曜日休館(祝日の場合は翌日)

米沢藩には「目賀多」という絵師がいた事が知られていません。目賀多家は代々狩野派に学び、その技術をいかして米沢藩に仕えていました。藩から扶持(お給料)をもらう「御抱え」絵師だったのです。では米沢藩の絵師たちはどんな仕事や暮らしをしていたのでしょうか？

目賀多家は南北の二家に分かれており、その系図には不明な点も少なくありません。しかし、残された資料からは絵師たちの興味深い日常をうかがい知ることが出来るのです。

本展覧会では当館所蔵の作品と粉本から知られざる目賀多家の姿をご紹介します。



ミュージアム新発見やまがた
 —魅せます!ふるさとのたからもの—

<3月開催予定>

美術館・博物館等
 収蔵品特別巡回展(仮)

山形県内の博物館・美術館の
 逸品を集めた展覧会です。

| 券種 | コレクション展 | 常設展とセット |
|--------|-----------|-----------|
| 一般 | 200円(160) | 400円(320) |
| 高校・大学生 | 100円(80) | 200円(160) |
| 小・中学生 | 50円(40) | 100円(80) |

① 団体20名以上

※当初予定と会期が若干
 変更となりましたので
 ご注意ください。

教育普及事業

2009.10～2010.3

たいけん・はっけん・ものづくり

プレイショップ

マンスリーメニュー

- 10月 秋のおりがみ
- 11月 オリジナル年賀状をつくろう
- 12月 つつんでむすんでふろしきチャレンジ
くねくねモールド動物園
- 1月 和紙でつくろう鬼の面
- 2月 千代紙でおひなさま
- 3月 ふしぎふしぎぐによっぴー

体験学習室で
やってみよう



無料で体験できます。
整備日、ワークショップの開催日等はお休みになります。

募集制ワークショップ

- ①「上杉本洛中洛外図を描く」 10月17日(土) 小中学生
10月18日(日) 高校生以上
やってみよう・かんじてみよう
- ②「鑄造のしみつ」 11月14日(土) 小中学生
- ③「ホてつくら Myはしづくり」 12月12日(土) 小中学生
- ブルーノ・ムナーリ ワークショップ
- ④「プラス・マイナス」 1月31日(日) 小学生
- ⑤「親子で発見 サラダ菜のバラ」 2月28日(日)
未就学児から小学3年生親子15組

musedu(みゆぜでゅ) 1

ビック
アップ

長谷堂城址にいつてきました!

チルドレンキュレーターズ(こども学芸員)のメンバーは8月6日直江兼統の調査のため山形市に出かけました。最上義光歴史館、長谷堂城址で最上氏側からみた上杉や直江、長谷堂合戦の詳細などを伺うことができました。これから行う直江新聞づくりでは、偏らない視点で、史実をまとめることができそうです。



最上義光歴史館で「長谷堂合戦 図屏風(複製)」をみる。 意外と急な山道を登りながら、長谷堂城の仕組みをみる。 ボランティアガイド会長の伊藤さん。臨場感あふれるお話しに魅了される。

出前授業

musedu(みゆぜでゅ) 2

博物館では学校へ洛中洛外図屏風レプリカを持参しての出前授業も行います。お気軽にご相談ください。



*募集制ワークショップは1ヶ月前から申込受付。自由参加制プログラムは8ページをご覧ください。



漆山小学校での出前授業の様子

収蔵品紹介 学芸ノートから

Collection

はじらい

桜井祐一 (1914-1981)

1970 (昭和45) 年

ブロンズ

175.0×64.0×45.0cm 第44回国画会展

桜井祐一は、1914(大正3)年山形県米沢市に生まれ、日本美術院彫刻部を中心に活動した木彫の作家でしたが、戦後同彫刻部が解散すると、国画会において塑像制作を主に数々の功績を納め国内屈指の彫刻家として活躍しました。彫刻的な構造によって、生命感の表現を最大限にひきだそうとした桜井は次のようなことを研究しながら制作を行っていました。

- ①奥行きのある立体的な構図、
- ②立体を空間の中になるべく浮かせるために、足などをべったりとつかせない、
- ③ひねりを入れたポーズで時間の推移を含ませる。

「はじらい」はまさにその集大成ともいべき作品であり、若い女性の自然な美しさが、みずみずしく表現されています。10代より病に悩まされ、常に死と対面してきた桜井だからこそ表現することができた『生きている』ということの尊さをじっくりと味わうことのできる作品です。

*現在ミュージアムカフェに展示中です。



ホール催事案内 ▼

- ・掲載の内容は追加・変更となる場合があります。
- ・チケットの発売方法、発売開始時刻など詳細な情報は、各公演チラシをご覧ください。
- ・伝国の杜ファンクラブ会員は、一部の公演を除きおひとり様2枚まで1割引で購入できます。ご入会等詳しくはお問合せください。(年会費は一般2,500円です。)

おきたまの秋空に響け！ 吹奏楽の日コンサート'09

10/4
(日)

開場9:00 開演9:30 終演予定17:10

会場 ホール/ピロティ

※託児サービスはありません。

全席自由 入場無料

主催 置賜地区吹奏楽連盟、置賜子ども芸術祭実行委員会、他



“置賜版 吹奏楽の日”と呼ばれるこのコンサート。きっかけとなった国民文化祭やまがた「吹奏楽の祭典」(2003)では、全国から多くの団体が参加し交流演奏の輪を広げました。以来初秋に開催され、7回目の今年も置賜地区全域の小学生から社会人までの32団体 800名以上が出演します。

駐車場が混雑することが予想されます。天地人博臨時駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。(置賜総合支庁～札の辻案内所シャトルバスがありますが、運行時間にご注意ください。)

「天地人」吹奏楽コンサート ～語りと演奏で綴る直江兼統の生涯～

10/25
(日)

開場13:30 開演14:00

全席自由 要整理券(伝国の杜ほかで配布中)

※3才以下のお子様の入場はご遠慮ください(託児あり)

出演：米沢吹奏楽愛好会、米沢東高校・米沢商業高校・米沢工業高校の各吹奏楽部、他ゲストソリスト

高校生と社会人で総勢100名を超えるこの日限りのオリジナルバンドを編成し、大島ミチル作の数々のドラマ音楽を、特別アレンジで演奏します。合戦シーン等の効果音としても使用された「上杉太鼓」の勇壮な響きとナレーションもどうぞお楽しみください。

コンサート実行委員会では「天地人オープニングテーマ」の指揮にチャレンジしてくれる一般市民(2名)を募集します。10月15日までに伝国の杜にお申込ください。申込多数の場合は抽選となります。

HAPA Japan Tour 2009 ～ハワイアン・ミュージック&フラ～

10/27
(火)

開場18:30 開演19:00 終演予定21:00

全席指定 一般4,000円 学生2,000円(当日各500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください

チケット好評発売中 託児あり・受付締切10/20(火)

プレイガイド 伝国の杜、大沼米沢店、米沢サティ
米沢楽器店、音楽Azm館



HAPA



左：ジャッキー・ブース
(ダンサー)
右：シャンテール・スーア
(ダンサー)

ハワイの音楽シーンをリードし、フラの名曲「Ka Ulwehi O Ke Kai」「Lei Pikake」「Ku'u Lei Awapuhi」等で日本のフラ・ファンから絶大な支持を得ているHAPA。70年代フュージョンを思わせたり、ファンクやフォークを彷彿とさせたりと変化に富みながらも、その芯には常に濃厚なハワイの音楽や文化の息

を感じさせます。HAPAの2人のギター&ヴォーカルに、今回はハワイの2人からのフラ・ダンサーが加わり、第1部では下記写真の地元米沢のフラ・ハラウ(=教室)も出演します。ホワイエには東京・仙台のフラショップ3店が出店予定、あわせてお楽しみに！

宝くじ文化公演 米沢市制施行120年記念 青島広志のおしゃべりクリスマス withブルーアイランド楽団

12/11
(金)

開場18:00 開演18:30 終演予定20:30

全席指定 一般2,000円 高校生以下1,000円(当日各500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください

チケット：9/24(木)伝国の杜窓口で8:30より発売

託児あり・受付締切12/7(月)

※宝くじの助成により特別料金になっています

※前売で完売の場合当日券の販売はありません

※発売当日電話での受付は13:00からとなります。

ただし窓口で完売した場合には、電話受付は行いません。



マカマカ(左)
すみれ会(右)



愛フラ愛好会(左)

ファイ・レファ・ビリ・アロハ・フラ・スクール(右)



マルチタレント作曲家
青島広志先生がプロデュースするおしゃべりのクリスマスコンサート！



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

伝国の杜主催公演での

託児サービス
始まっていきます

■要事前申し込み！利用料1,000円！
対象：6か月以上から小学校入学前まで

今年度より託児サービス付きの公演がぐんと増えました。保育は子育て支援グループにお願いしています。たまにはママもパパも、コンサートや落語を聞いてリフレッシュ。経験豊かなスタッフにどうぞ安心してお任せ下さい！

万作の会 狂言公演

12/19
(土)

開場13:30 開演14:00
指定席(一般)5,000円 自由席(一般)3,500円
学生券(指定・自由共通)2,500円(当日各500円増)
※4歳から学生券で入場できます
※3歳以下のお子様の入場はご遠慮ください(託児あり)
チケット好評発売中
プレイガイド:伝国の杜、大沼米沢店、米沢サティ

出演:野村万作、野村万之介、高野和憲、深田博治、野村遼太 他
※野村萬斎氏、石田幸雄氏は出演しません。ご了承ください。

番組:小舞「七つ子」「暁」、狂言「呂蓮」「棒縛」

人間国宝、野村万作が主宰する「万作の会」。今年
は野村万之介らとともに10
代の若手狂言師も共演。観
ていて楽しくなれる江戸前
狂言の世界を、存分にお楽
しみください。



伝国の杜新春寄席
~春風亭昇太独演会~

1/14
(木)

開場18:00 開演18:30
全席指定 2,500円(当日3,000円)
※未就学児の入場はご遠慮ください(託児あり)
チケット:FC先行予約日10/21(水)
一般発売日10/29(木)
プレイガイド:伝国の杜、大沼米沢店、米沢サティ

大好評の寄席演芸。高座にあ
がるのは、ご存知、春風亭昇
太師匠!日本テレビ系「笑点」大
喜利でも、持ち前の明るく華の
ある話芸で人気上昇中です。
寒い冬に心が温まること間違
いなし!
新春の初笑いに、どうぞお運
びください。



ticket

チケットはどこで買えるの?

①直接伝国の杜へどうぞ!

「天地人博」開催期間中は、チケットの販売は「事務室」で行って
います。正面玄関を入り、能舞台の右手奥が「事務室」の入口です。
何の公演のチケット希望かをスタッフにお申し出ください。

②電話でも予約ができます!【舞台担当直通0238-26-2666】

直接これない方は、まずお電話で席をご予約ください。その後、1
週間以内にお引き換えいただくか、郵便振替でご入金いただけれ
ばチケットを郵送いたします。

③市内プレイガイドでも販売します!

公演によっては市内プレイガイドにお預かりいただいているものもあり
ます。事前にご確認の上、お出かけ下さい。
※チケット購入後はいかなる場合も払い戻しできませんので
ご注意ください。

米沢市制施行120周年記念

「国宝『上杉本洛中洛外図屏風』を聴く」

3/14
(日)

鈴木広志グループ×作曲家・大場陽子
公演時間未定 指定席3,000円 自由席2,500円
学生(自由)席1,500円(当日各500円増)
チケット:FC先行予約日12/2(水) 一般発売日12/10(木)
プレイガイド:伝国の杜、大沼米沢店、米沢サティ、音楽Azm館
託児あり・受付締切3/7(日)
出演:鈴木広志(Sax) 大口俊輔(Pf) 東保光(Bass)
小林武文(Drums) 大場陽子(作曲)

米沢市上杉博物館の所蔵する国宝「上杉本洛中洛外図屏
風」に、現代に活躍する気鋭の作曲家と演奏家が新しく曲
を書き下ろし、ホールで行うこのライブの中で世界初演し
ます。春の原本展示の際にじっくりと屏風を鑑賞した5人の
姿は、山形新聞の1面にも掲載されました。日本音楽コン
クール第1位受賞の経歴を持つ作曲家・大場陽子とチャンキ
・トルネエドの活動では海外のアートフェスティバルにも
出演する鈴木・大口・小林の3名、ジャズの名門パークリ
ー音楽大学出身の東保と、クラシックからジャズ、現代音
楽へとジャンルの壁を縦横無尽に泳ぐ個性派揃いのメンバ
ーが、それぞれどんな新曲を聴かせてくれるのか、米沢な
らではこの企画、ぜひ立ち会いにいらしてください!

※3/13に予定しているイベントについては、詳細決まり次第
チラシ、ホームページで発表します。



鈴木広志(Sax) 大口俊輔(Pf) 東保光(Bass) 小林武文(Drums)

2009. 4~2009. 9

4月 新年度1回目の稽古に新しい仲間を迎えて。
「何事も基本が大事」と狂言師の山下浩一郎先生。

8月 夏休み研修会では、能「土蜘蛛」の巣糸を散らす演技を体験。

9月 発表を間近にして大勢の観光客が見守る中、本番の衣装で公開稽古。



こども狂言クラブ

2009. 10 ~ 2010. 3

11/7(土) 置賜こども芸術祭09(伝国の杜置賜文化ホール)
11/15(日) Look for 子供伝承フェスティバル2009
(東根・さくらんぼタントクルセンター)
2010/3/22(祝) 伝国の杜こども狂言クラブ春休み発表会
(伝国の杜エントランス能舞台)

ほかにも、能楽の理解を深め伝統文化の継承を考えるため
能の「アイ狂言」にチャレンジしていきます。来年中の完成
を目指して制作、稽古を進めていきます。



米沢市上杉博物館

■最近の催事から

国際文化ホー儿

■天地人コレクション 展示替の様子

天地人コレクションもあと数回の展示替を残すのみ。会期中は休館日がありませんので閉館後の夜に展示替をします。資料の入替えは細心の注意が必要な作業です。展示替の翌日には展示解説も行っていますので、ぜひ足をお運びください。

■7月11日 「Jazz Cafe Live〜大森真カルテット〜」

長年活動している福島のベテランカルテット。アップテンポなスタンダードからバラードまで、リーダー大森さんのA. saxを中心に聴きどころ満載のライブ。会津や山形など遠方からのお客様もいらっしやいました。

■7月18日 募集制ワークショップ 「親子でいつでも晴れの傘をつくろう」

透明ビニール傘にペイントして、オリジナルの傘を作りました。雨の日が楽しみになるような素敵な傘がたくさん。ぜひ、実際に使ってみてくださいね。

■7月25日 天地人博記念 「毘沙門天管弦楽団演奏会」

上杉隆治氏が創設した東京の市民オーケストラが20年の節目に米沢公演を開催。迫力満点の「天地人オープニングテーマ」で幕が開き、次いでクラシックの名曲が演奏されお客様に存分に楽しんで頂きました。

でんもり 何でもQ&A

Q

どうして展示室に傘を持ちこんではいけないのですか？



A

展示物保護のため、展示室内への傘の持込みはご遠慮頂いております。自動ドア付近の鍵付き傘立てをご利用くださるようお願いいたします。また、傘など館内の忘れ物の保存期間は6か月です。

河童洞の資料が博物館へ

全国・米沢の郷土玩具の収集展示を行っている河童洞の資料が市内の栗林一雪氏より米沢市に寄贈されました。1200点近くの貴重な郷土玩具は今後、展示や学校への出前授業などに幅広く活用させていただきたいと考えています。



■ミュージアムショップから 新商品を御紹介します。

国宝上杉本洛中洛外図「扇子」

右隻(春夏)、左隻(秋冬) 箱入り 各2,800円

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」は織田信長から上杉謙信に贈られたとされ、代々上杉家に伝来しました。四季折々の京の風景が人々の暮らしと共に、いきいきと描かれた屏風から、春夏秋冬を一場面ずつ選び出し、表と裏に配置し扇子に仕立てました。ひと振りするたびに伽羅をイメージした雅な香りが漂います。使っても飾っても楽しめる扇子です。贈りものにおひとついかがですか。



※台は付いておりません。

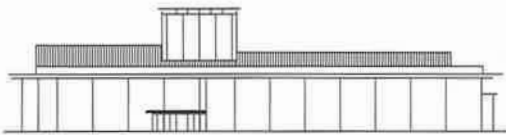
ショップでは「天地人」関連グッズも多数取り揃えておりますので、ご来館の際はぜひお立ち寄りください。また、展覧会図録やグッズの通信販売も承ります。贈り物などにもご利用ください。(0238-26-8000)

広報サポーター

縁の下の力持ち

天地人期間中で伝国の杜が大変賑わっているなかでも、裏方で地道に活動をしているのが広報サポーターです。今年度はホールの子業を中心として、発送作業や広報物の配布活動を行っています。伝国の杜とお客様との橋渡しとして広報サポーターの活躍は欠かすことができません。

広報サポーターはただいま10名。「縁の下の力持ち」として、伝国の杜を支えています。



教育普及サポーター

研修視察に行ってきました！

7月24日、福島市こどもの夢を育む施設 こむこむへの研修視察を行いました。当日は、こむこむドリームサポーター会長さんから、サポーターの目標や実際の活動についてお話を伺い、施設見学をさせていただきました。『自己満足ではいけない。他者満足をめざす。』という言葉が印象的でした。今後の活動に活かしていきます。



もっと楽しむ！

伝国の杜ファンクラブ

年会費 □一般会員 2,500円 □学生会員 1,000円 □ジュニア会員 500円

博物館の入場優待やホールチケットの先行予約・割引（一部事業除く）、ミュージアムショップやカフェの割引など、特典を活用して、伝国の杜をもっと楽しむためのファンクラブです。

＜会員期間 4月1日から翌年3月31日まで 3月1日～入会キャンペーン実施＞

□申込方法：

ファンクラブ入会申込書に年会費を添えて、伝国の杜事務室にてお申ください。■お問合せ 0238-26-8000

「直江兼続エピソード展」

平成21年6月20日(土)～6月28日(日)

米沢市上杉博物館(伝国の杜)で開催中の「天地人博2009」に合わせ、史実とは証明できないものの、いい伝えられてきた兼続に関わる様々な逸話や史跡について写真や解説パネルで紹介しました。小説やドラマのものとなったお話が江戸時代や明治時代にどのように語られたのか、興味を深めていただいたようです。



座って楽しむ小さなステージVol.3

「“蔵で一席”落語の会」

平成21年6月7日(日)

出演：「落語長屋」有志



立花亭小町さん

午前午後各4人のアマチュア落語家が高座に上がりました。午前の部はご年配の方が中心、午後は「落語長屋」の常連ファンも駆け付けて小さな会場は満席となりました。子供向けテレビ番組でもおなじみとなった「寿限無」や両国の川開きを舞台にした「たがや」など、個性豊かに目の前で繰り広げられる熱演に、いつのまにか聞いているこちらも江戸の長屋にいるような気分。笑いに溢れた1時間でした。



■本館も茶道をはじめ幅広い活動にご利用いただけます。

■主な設備

- ・ビクチャレール
- ・スポットライト
- ・折りたたみテーブル
- ・イス
- ・上敷ゴザ
- ・白布
- ・展示パネル
- ・ワイヤーフック
- ・スリッパ

■使用料

| 区分 | 午前 9時～正午 | 午後 1時～5時 | 夜間 6時～10時 |
|----|-------------|-------------|--------------|
| 料金 | 730円 | 920円 | 1050円 |

休館日：毎週火曜日・12月～3月の期間
・利用日の6ヶ月前から受付開始
・利用日の7日前までに申込
(座の文化伝承館 0238-23-8009)

*座の文化伝承館・蔵はただけです。展示会やお話会にどうぞ。

座の文化伝承館・蔵
利用案内

| | 展覧会 | 教育普及事業 | ホール |
|----|--|---|---|
| 10 | <p>GT: ギャラリートーク (天地人コレクション解説) CT: コレクショントーク (常設展示室)</p> <p>天地人博 2009 ~2010年1/11(月)</p> <p>米沢 愛と義のまち</p> <p>天地人コレクション スケジュール 9/12-10/9 「慶長5年の兼続」 10/10-11/6 「文化人兼続」 11/7-12/4 「江戸幕府と兼続」 12/5-1/11 「上杉家の安泰と兼続」</p> | <p>○: 自由参加制ワークショップ(申込不要) ■: 募集制ワークショップ(要事前申込) □: 連続ワークショップ活動日 講: 講演会 ★: その他イベント</p> <p>■10/17(土)洛中洛外図を描く(小中学生) ■10/18(日)洛中洛外図を描く(高校生以上)</p> <p>○10/31(土)やじろべえをつくろう 講11/1(日)米沢・天地人博リレー講演会① 「東アジアの文化伝統と兼続」小島毅氏</p> <p>■11/8(日)型絵染で用の美をつくる</p> <p>■11/14(土)铸造のひみつ 講11/15(日)米沢・天地人博リレー講演会② 「豊臣政権と直江兼続」中野等氏</p> <p>講11/29(日)米沢・天地人博リレー講演会③ 「奥羽越の「関ヶ原」と直江兼続」山田邦明氏</p> <p>■12/12(土)木でつくろうMyはしづくり 講12/13(日)米沢・天地人博リレー講演会④ 「直江状の世界」八鍬友広氏</p> | <p>こども狂言クラブは1年を通して活動しています。見学や体験を希望される方は事前にご連絡ください。(活動日、会場が変わる場合があります)</p> <p>こども狂言クラブ</p> <p>10/4(日) おきたまの秋空に響け! 吹奏楽の日コンサート'09</p> <p>10/25(日)「天地人」吹奏楽コンサート ~語りと演奏で綴る兼続の生涯~ 10/27(火) HAPA Japan Tour 2009 ~ハワイアン・ミュージック&フラ~</p> <p>11/7(土)「置賜こども芸術祭'09」出演 (伝国の杜) 11/15(日)「'09 Look for 子供伝承 フェスティバル」出演(東根市)</p> <p>12/11(金)米沢市制施行120周年記念 宝くじ文化公演 青島広志のおしゃべりクリスマス</p> <p>12/19(土)万作の会 狂言公演</p> <p>1/14(木)伝国の杜新春寄席 ~春風亭昇太独演会~</p> |
| 2 | <p>米沢藩のお抱え絵師 一目賀多家 1/30(土)-3/7(日)</p> <p>GT 1/30(土)14:00~ GT 2/13(土)14:00~</p> | <p>■1/31(日)ブルーノ・ムナーリの プラスマイナス</p> <p>■2/26(金)おとなのための鑑賞の時間 古美術を楽しむ~狩野派の絵画~</p> | <p>2/13(土)「金剛流雪に舞う会」出演 (伝国の杜)</p> |
| 3 | <p>県内美術館・博物館等 収蔵品特別巡回展(仮称) 3/13(土)-3/27(土) <予定></p> | <p>■2/28(日)ブルーノ・ムナーリの サラダ菜のバラ</p> <p>○3/6(土)ぱたぱたをつくろう</p> | <p>3/14(日)米沢市制施行120周年記念 「国宝『上杉本洛中洛外図屏風』を聴く」</p> <p>3/22(祝)伝国の杜こども狂言クラブ 春休み発表会(伝国の杜)</p> |



かねたんに仲間ができました!
上杉景勝のキャラクター「かげっさま」(右)と
お船の方のキャラクター「おせんちゃん」(左)です。
交替で伝国の杜に遊びにきてくれますので、
最新情報はホームページでご確認くださいね。
<http://www.yonezawa-naoe.com/kanetan/index.html>

◆利用案内◆ ※休館日等は管理の都合により、変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000(代)(財)米沢上杉文化振興財団
0238-26-2660(FAX)
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)
0238-26-2666(置賜文化ホール)

博物館開館時間: 9:00-17:00(入館は16:30まで)
博物館休館日: 「天地人博2009」開催期間中(~2010年1月11日)無休
※今年度は年末年始は休まず開館します。
※天地人博終了後は変則的になりますのでお問い合わせください。
◆ 1月12日~18日・1月25日全館休館
◆ 1月19日~29日(25日除く)ミュージアムショップ・
体験学習室・情報ライブラリーのみ利用できます。
◆ 1月30日~通常開館(3月31日までは毎週月曜休館・祝日の
場合は翌日)

天地人博観覧料: 一般700(600) 高大生500(300) 小中生300(200)
()は20名以上の団体料金
※天地人博開催中は常設展のみの観覧はできません。
天地人博終了後の常設展示室料金:
一般400(320) 高大生200(140) 小中生100(60)

ホール休館日: 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)/年末年始
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/>
伝国の杜ブログ <http://samidare.jp/denkoku/>

伝国の杜 米沢市上杉博物館
置賜文化ホール



「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。